



報道関係各位

2020年1月27日

**** ホームページでも確認できます ****

お茶の新たなネーミング決定「高粱茶[®]」

商品形態・パッケージ新に販路開拓<先行販売会開催>

■主催：お茶ブランド力向上プロジェクトチーム

■日時：2021年2月2日（火）午前10時00分～

場所：JA直売所・グリーンセンター／〒716-0002 岡山県高梁市津川町今津 883-1

JA晴れの国岡山びほくお茶部会は産地ブランド育成事業の一環として新たなネーミングを「高粱茶[®]（たかはしぢゃ）」と決め、商品形態・パッケージも一新。2022年度販売額1,000万円を目指し、新たな販路開拓に挑戦します。

■先行販売概要

- ・市民向けティーバッグのみ先行販売
- ・販売場所…JA直売所高梁グリーンセンター・神楽の里、市内スーパー
- ・販売物…煎茶20P入り500円（税別）、玄米茶20P入り（税別）*ほうじ茶は3月に販売開始。
- ・JA直売所高梁グリーンセンターには専用コーナーを設置。
- ・当日は同部会の藤田泉部会長ら関係者が、JA直売所高梁グリーンセンターで来店者に試飲用ティーバッグが入った産地PRチラシを配布。
- ・イベントはJA直売所高梁グリーンセンターのみです。

■「高粱茶[®]（たかはしぢゃ）」の概要など

・お茶ブランド力向上プロジェクトチーム

…2020年6月に結成。部会・JA・行政、観光協会や茶に詳しい地域おこし協力隊で構成。

・ネーミング由来

地元にも観光客にもわかりやすいネーミングであることを第一に考え、地域名と茶、語尾に「じゃ」が付く岡山弁の特徴を生かした。パッケージには、毎年秋に幻想的な風景を織りなす雲海を連想させる統一デザインとし、観光客向けには備中松山城の猫城主「さんじゅーろー」とタイアップしたデザインを採用する予定。

・商品形態

今までは葬儀用の立飯や家庭向けに1kgの大袋で、JA葬祭センター・直売所での販売が中心だったが、手軽に茶を手に取り味わい、土産としても活用してもらおうとティーバッグを新たな商品形態とし、「煎茶」「玄米茶」「ほうじ茶」の3種類を用意。

・部会概要

JA晴れの国岡山びほくお茶部会／部会長：藤田泉／3.5haで40人が栽培。

【発信元】

JA晴れの国岡山 総務部総務企画課
広報担当 別所和実
携帯 080-8235-3910
〒713-8113 岡山県倉敷市玉島八島 1510-1
TEL：086-476-1830 FAX：086-476-1840

【問い合わせ先】

JA晴れの国岡山びほく広域営農経済センター
高梁総合センター 担当 佐藤
〒716-0002 岡山県高梁市津川町今津 873-1
TEL：0866-22-8811／080-2911-9671



ホームページはこちら→